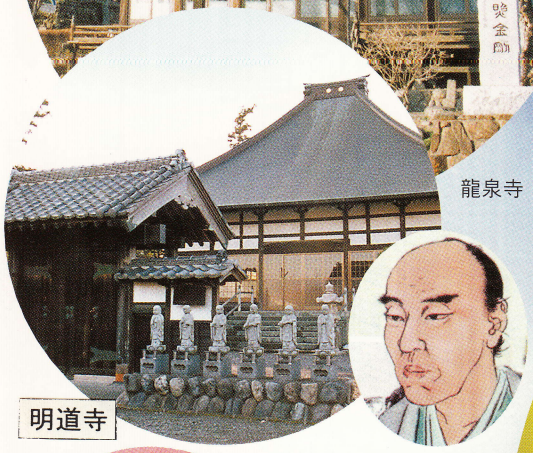
歴史

荒川





龍泉寺



明道寺

渡辺崋山

ふるさと歩道
歴史と自然を訪ねて
熊谷西部史跡コース

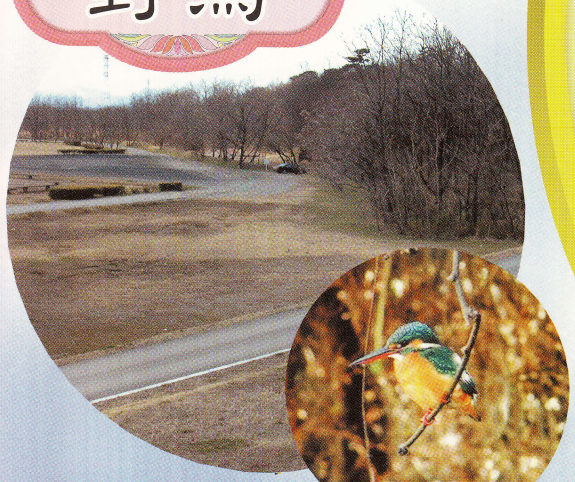


田園





野鳥





自然





古墳



宮塚古墳

ふるさと再発見！

ふるさとは、自然であり、人であり、歴史です。
私達が生まれる前から、そして、これから生まれる子どもたちにもかけがえのないものです。ふるさと歩道を歩いてみましょう。新たなふるさとに出会えるかも知れません。







❻幸安寺
文亀２年（1502年）創建。渡辺崋山が仕えた三州田原侯の祖三宅総衛門康貞の菩提寺と伝えられている。５月初めごろには、薄いピンク色の可憐な花を咲かせる「クマガイソウ」が見られる。



❺延命寺
境内にある夜泣
もの夜泣きで困る
すると霊験があ
た、「大蛇の頭」と
イラが保存されて

❻ 幸安寺

歴史散歩コース

❺ 延命寺

❼ 龍泉寺（観音山）

❼龍泉寺（観音山）
高さ83m、周囲850mの丘陵で、通称「観音山」と呼ばれ、南麓には江戸時代の画家、渡辺崋山ゆかりの龍泉寺が建立されている。龍泉寺には、渡辺崋山が滞在して訪艸録二巻を著しました。また、松図格天井絵と双雁図が寄進されていて、現在も保存されている。寺裏の観音山は、古くは狭山と呼ばれて頂上からの展望はすばらしい。

明戸駅

❽ 明道寺

❾ 川原明戸河原

❽ 明道寺
本堂は嘉永７年（1854年）、宮大工　飯田和泉守の末流が再建し、墓地には珍しい酒樽形の墓石がある。





❾川原明戸河原
河川敷一帯を川原明戸河原といい、釣り人のために上下流にわたって釣り専用区が設けられ、オイカワ（ヤマベ）、ウグイ（ハヤ、クキ）、フナなどが釣れる。

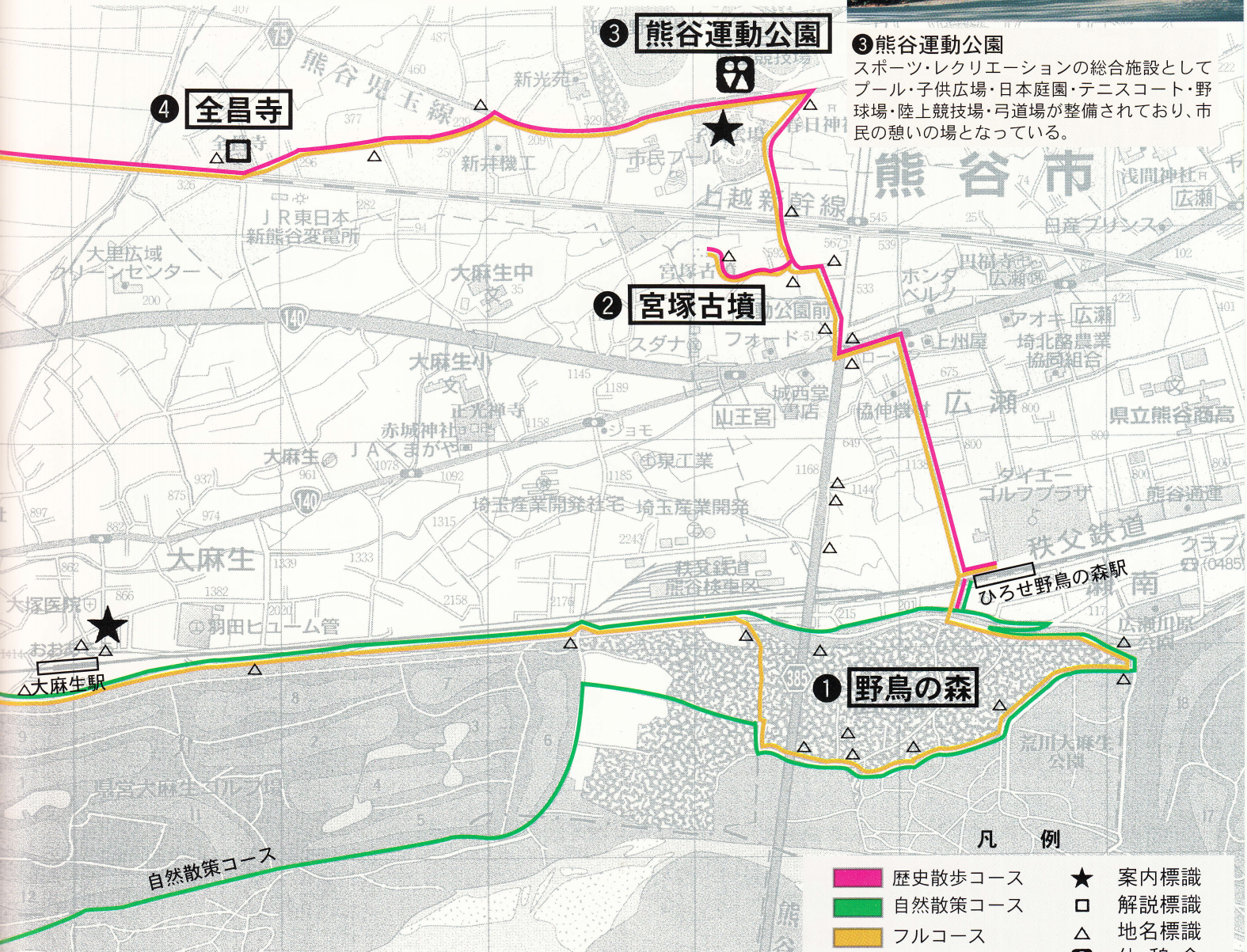
き地蔵は、子ど
ときにお詣り
るといわれ、ま
伝えられるミ
ている。



❹全昌寺
天文年間（1530年頃）から伝えられる香取流兵法一巻が保存され、兵法の一つである棒術がこの地区に現在も伝承されている。
このうち表十二手は年２回春・秋に公開される。



❸熊谷運動公園
スポーツ・レクリエーションの総合施設としてプール・子供広場・日本庭園・テニスコート・野球場・陸上競技場・弓道場が整備されており、市民の憩いの場となっている。





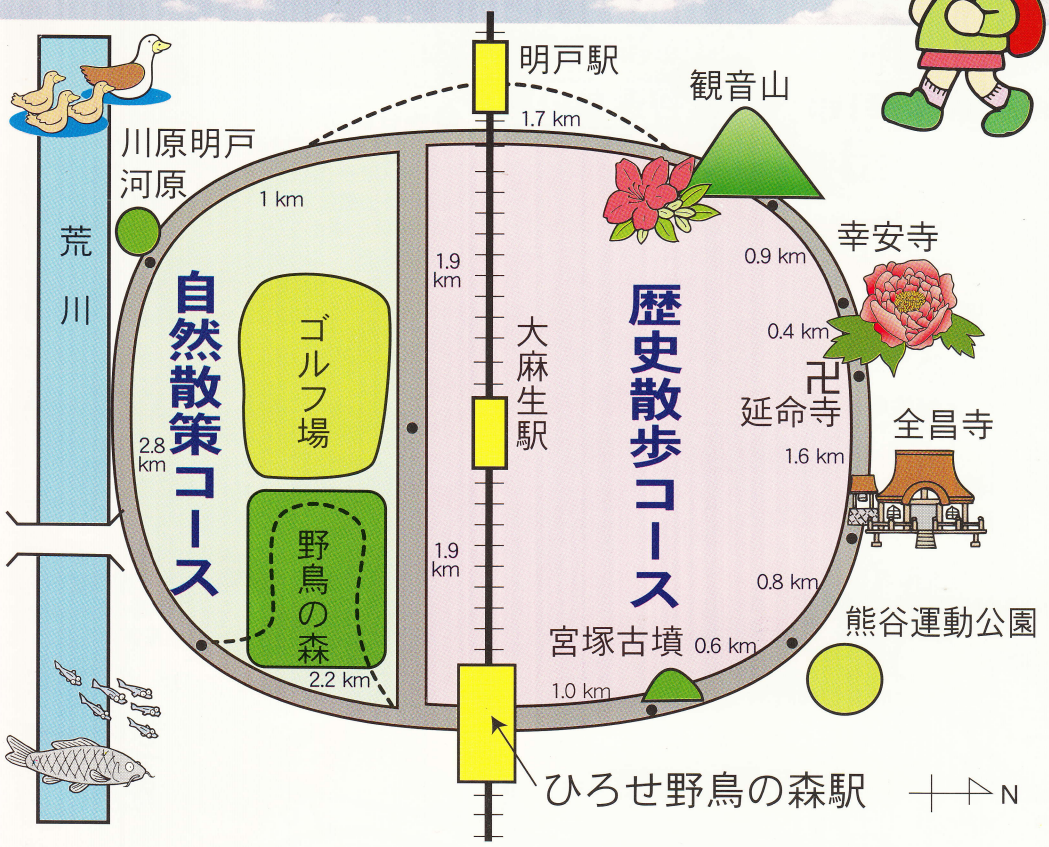
❷宮塚古墳
全国でも珍しい上円下方墳（上部が円形、下部が方形）で、東辺17m、西辺24m、高さ約4.15mあり、ほぼ完全な形で保存されている国指定の古墳です。



❶野鳥の森
河川敷にうっそうと茂る林が続くこの付近は「河原松山」と呼ばれ、野鳥の森として親しまれ、県内でも屈指の野鳥の宝庫です。

ふるさと歩道ハイキング コースあんない





3コースがあります

歴史散歩コース

7Km・約３時間

ふるさとの歴史をめぐり、史跡や寺などを訪ねるコースです。ゴールは明戸駅です。

自然散策コース

6Km・約３時間

主に野鳥の森や河原を歩きながら植物や野鳥に親しむコースです。ゴールは明戸駅です。

フルコース

13 Km・約４時間

両コースを合わせ、一日ゆっくりと楽しめる健脚の方のためのコースです。疲れたら途中から電車を利用することもできます。

一般的なフルコース(13km)を歩いてみよう

ひろせ野鳥の森駅から北に進み、国道140号線を横断してしばらくいくと、畑の中に国指定文化財の「宮塚古墳」がある。

築造年代は古墳時代末期(8世紀初)と推定されている。

宮塚古墳から上越新幹線の下を通りぬけると、熊谷運動公園に着く。

ここは、スポーツ・レクリエーションの総合施設として市民の憩いの場となっている。

運動公園からは、禅宗臨済派の全昌寺に向う。

上越新幹線の側道を西に約１キロメートルほど進むと県道に出る。

このあたりは、道路が狭く交通量が多いので車に注意する必要がある。県道から少し行ったところを左に曲がると、延命寺に着く。

境内に夜泣き地蔵がある。

延命寺から上越新幹線下を通り、奈良用水に架かる橋を渡ると幸安寺がある。

この寺では、春にくまがい草やぼたんの花が見られる。

ここから龍泉寺を目指す。

指導標に従って進むと、まもなく前方に小高い山が見えてくる。この山は通称「観音山」と呼ばれ、龍泉寺はこの山の麓に建立されている。

寺裏の観音山は、古くは狭山と呼ばれ、頂上からの展望はすばらしい。

龍泉寺をあとに、国道140号バイパスを横断する。

田畑のあぜ道を指導標に従って進むと国道に出る。(ハーフコースは途中から明戸駅に向う。)車に注意し国道を横断する。秩父線の踏切を渡ると明道寺を経て、まもなく目の前に荒川の堤防が見えてくる。

このあたりの河川敷一帯を「川原明戸河原」といい、釣り人のために上下流にわたって釣り専用区が設けられている。

ここより堤防上を下流に進むと、約30分ほどで大麻生駅を経て、野鳥の森に着く。

河川敷にうっそうと茂る林が続く。この付近は「河原松山」と呼ばれ、野鳥の森として親しまれ、県内でも屈指の野鳥の宝庫である。

ここから、ひろせ野鳥の森駅に進む。(逆のコースもある。)

ふるさと歩道利用の注意

〈快適なウォーキングを楽しむために…〉

○ふるさと歩道は、既存の道路を利用した『道』です。
　一部を除いて歩行者専用道路ではないので、自動車などには十分に注意しましょう。
○ルートは事前に十分検討し、無理のないゆとりある計画を立てましょう。
○飲み物や、お弁当を用意しましょう。
○一人よりもグループで歩くようにしましょう。
○目的地へは、電車を利用しましょう。

〈絶対守って欲しいこと！〉

○コースを外れて、山や畑には入らない。
○ゴミは捨てずに持ち帰る。
○山火事の原因となる歩行喫煙はやめる。
○自然や文化財を汚したり、傷つけたりしない。

発行．熊谷市　H 15.3